



ミナト石材の幸せづくり通信



「墓じまい」のつと、つ存じですか？

墓じまい。メディアに取り上げられて以降、弊社でも年々受注数が増えています。

「墓じまいはおおよそいくらかかりますか？」

検討中のお客様からよく頂く質問ですが、正直に言いますとこの質問に即答はできません。一口に墓じまいと言いましても、お墓の場所・広さ・佇まい・作業条件は千差万別。そのため工事費用も同様なのです。石塔や墓誌、灯籠などの付属品、そして外柵もあればやはり手間がかかります。外柵の下には基礎コンクリートもありますから簡単な作業ではありません。基本的にはきちんとお見積りの時間を頂かなければ、正確な金額というのをお伝えできないのです。そして

「結構費用がかかるんですね」

御見積書をお渡ししますと、ほとんどのお客様がこう仰います。墓じまいにかかる墓所解体は簡単に済むといったイメージをお持ちだと思ってしまうのですが、実はかなりの労力と時間が必要な作業なのです。

ここ二本松市も真冬には氷点下十度近くまで冷え込むこともあり、凍害が発生しないよう念入りな施工が求められます。また昔から地震が多い地域のため、基本的に地震を想定して頑丈な施工を行ってきました。基礎コンクリートの厚み・基礎と外柵部材のピンによる結合・石材同士の耐震ボンド接着・石塔の芯棒対応など、簡単に壊れないようにおつくりしてきましたので、簡単に解体することができないのです。

さらに隣接するお墓にも気を使います。特に基礎コンクリートの解体。密集している墓地区画ですと、基礎同士が接している場合が多く、解体することで隣接するお墓に悪影響が出ないように細心の注意を払って作業を進めなくてはなりません。解体だからと言って手荒な作業はできないのです。

即答した金額と実際の見積額、そして作業後の請求額に大きな差があるとトラブルになりかねません。即答を控え、きちんと見積りする信頼できる石材店をお選びくださいませ。

(有限会社ミナト石材)

代表取締役 湊和也

おの設計の住まいとまちづくりプラットフォーム

空き家・空き店舗の活用事例見学会が開催

今回は、空き家対策に積極的に取り組んでいる専門家集団「桑折まちづくりネット」主催で行った事業のお話です。

それは「空き家・空き店舗の利活用事例見学ツアー」。空き家・空き店舗となり使われていなかった建物が、今は装いも新たに別な用途で使われているという場所を実際に見学するもので、今回桑折町内の四つの建物を訪問してきました。

そのうちのひとつが、桑折町が運営している移住お試し住宅の「ホタピーハウス」。空き家となっていた一般住宅を改修し、桑折町に移住を考えている方が一定期間無料で滞在できる場所として生まれ変わったものです。地域の会合の場としても利用されており、移住希望者と地域を

つなぐ新たなコミュニティの場としての活用も期待されます。もう一つが、「カフェすわの杜」。元は事務所だった建物が長らく空き家になっていましたが、現在は落ち着いた雰囲気のカフェとなり、コーヒーをゆったり味わえる場所として地域の方に親しまれています。

空き建物の利活用というと、メディアで紹介される「古民家カフェ」や「廃校活用」のような印象が強いかと思いますが、そこまで目立つものではなく、も、利活用の事例は実は身近にあったりします。気になる方はアンテナを張って、お住まいの町をチェックしてみてください。(おの建築設計事務所代表 一級建築士 小野紀章)



空き家を所有しお困りの方

空き家を利活用したい方

↓ご相談はお気軽に! ↓



桑折まちづくりネット

桑折町字北町66-2
☎ 024-572-5348
✉ info@koori-machizukuri.net



年末年始にHPやSNSで発信すること

桑折町を拠点にITコンサル
ディングをしております、齋藤
事務所の齋藤慎也です。この原
稿を書いているのは十二月末な
ので、二〇二四年にこの事業所
通信をご覧になっていらっしゃる方が多
いかと思います。

年末年始はお休みになるお店
や企業が多く、そのためのご案
内をホームページやSNSでお
伝えすることを私のお客様には
毎年お話しています。「年末年
始の営業について」という内容
で、お休みの期間や営業時間の
変更などを掲載して、お客様に
来店の予定やお問合せなど、事
前に分かるようにしておきます。



またもう一つお伝えしている
ことは、ブログを運営している
場合、年末は今年の振り返り、
年が明けたら新年の抱負などを
じっくりと書いて発信すること
をオススメしています。日頃の
発信よりじっくりと考えながら
書く内容になるので、時間がか
かると思いますが、ぜひ書いて
もらいたい内容です。

経営者の方が発信することは
もちろん大事ですが、日頃発信
を担当している「広報」や「中
の人」の方も、今年発信してき
て思ったことや引き続き発信し
ていく内容、もしくは担当が変
わったり発信担当を卒業するな
どの話も発信すると、特に日頃
から読んでくれていらっしゃる方々によ
く伝わる内容になります。

SNSでも同じように発信し
ます。X (Twitter) は文字制限
があるので、書ききれない場合
はやはりブログが便利です。X
(Twitter) やInstagramも投稿
を一番上に固定しておくことが
できるので、年末年始の案内は
仕事始めまでは固定しておく
良いでしょう。

二〇二四年も私の役割は、X
(Twitter) がまたいろんな意味
で変化していくのか、Instagram
がシェア率をどんどん伸ばすの
か、また新しいツールが出てく
るのか、時代に合わせて自分に
そしてクライアント先に合う発
信ツールを最大限生かせるよう
にサポートしていきます。

(ITコンサルタント 齋藤慎也)

二本松市のお墓のことなら

ミナト石材



お墓はただのモノではなく、
人が生きた証。そして「心」
だと私たちは考えます。
御先祖様や亡き御家族を大切に
供養したいと願うお客様のその
「心」へ安心をお届けすること。
それが私たちの使命です。

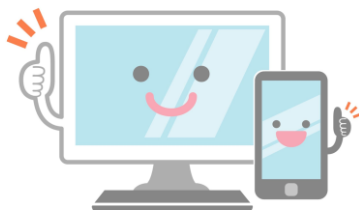
お墓に関する情報やお問い合わせは
QRコードからHPをご覧ください。

石に^{いのち}を^{あづかる} 有限会社 ミナト石材

【住所】福島県二本松市
西勝田字柏木田182
【TEL】0243-55-3156



インターネットを
活用しましょう!



<ホームページ作成・運用>
まだ作っていない
作っているけど生かしていない

<Twitter等のSNSをビジネスに>
どのSNSを運用?
使い方がまだよく分からない
投稿を知ってもらうには?

お気軽に下記QRコードから
お問い合わせください

齋藤事務所

代表 ITコンサルタント
齋藤 慎也(桑折町)
<https://saitoshinya.com>



純米吟醸 辛口桑折 生酒
【好評販売中】

✓ 桑折町産<夢の香>100%使用
✓ 香村金剛水仕込み
香り豊かで、爽快なキレときれい
な味わいが特徴です。

オンライン購入可能な
公式サイトはこちら⇒



旭屋リカーショップ旭屋

(JR桑折駅前の酒屋)
【住所】桑折町大字南半田字六角10-6
【TEL】024-582-3379
【E-mail】contact@asahiya-sake1897.jp

